

地域と共に歩む 海上自衛隊第1術科学校 教育参考館 特別展

日時 **7月21日(土)~9月2日(日)**

午前9時~午後5時

会場 第1会場：大柿地区歴史資料館・
江田島市灘尾記念文庫（大柿町大原）
テーマ「海軍兵学校の歴史と激動の時代」

※隣接の臨時駐車場をご利用ください。

第2会場：江田島市学びの館（江田島町中央）
テーマ「海軍兵学校での暮らしと風景」

※お車でのご来場は江田島市民センターの駐車場をご利用ください。



津久茂帖



特別攻撃隊敷島隊発進図

入場無料

手話通訳あり

記念講演 「海軍兵学校・海上自衛隊第1術科学校と江田島の歩み」

日時 **7月21日(土)** 午前10時30分~正午

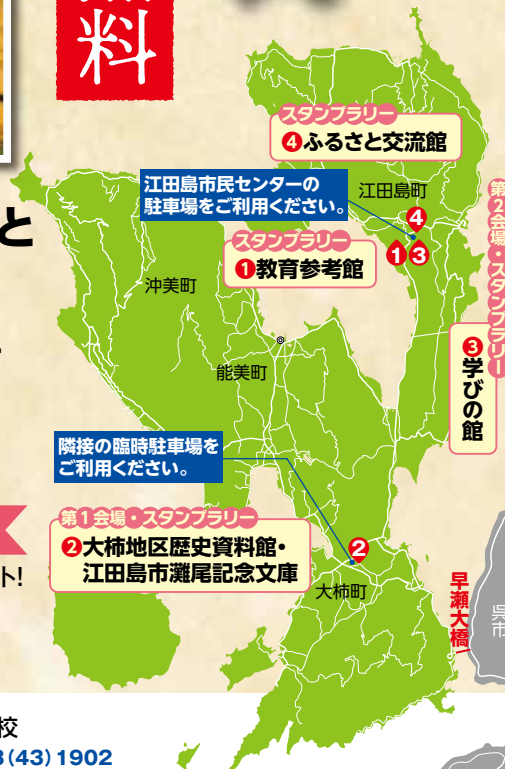
会場 大柿老人福祉センター(第1会場隣)

講師 宇根川進さん(江田島市文化財保護委員会委員長)

スタンプラリーで海上自衛隊グッズをプレゼント

4会場のスタンプを集めると、抽選でピンバッジなどの海上自衛隊グッズをプレゼント!
対象となる会場：①教育参考館、②大柿地区歴史資料館・江田島市灘尾記念文庫、
③学びの館、④ふるさと交流館

※休館日…教育参考館：7/24(火)・8/28(火)、ふるさと交流館：毎週月曜日



抽選で
500名様

海軍兵学校移転130年を記念し、海上自衛隊第1術科学校および海上自衛隊幹部候補生学校が「江田島市」と歩んできた歴史を振り返り、地域と絆を深めることを目的に、教育参考館初となる市内への所蔵品外部展示・地域公開を行います。貴重な資料を通して歴史を学ぶことで、郷土への関心を高めるとともに、平和の尊さを考えてみましょう。

海上自衛隊第1術科学校教育参考館特別展 展示予定品

会場	種別	名称	所蔵
大栴地区歴史資料館・江田島市灘尾記念文庫	第1章 海防の黎明～海軍の創設 —江戸中期～明治維新—	写真（勝安房（勝海舟）） 書「海軍振興の歌」（勝海舟）	教育参考館
	第2章 兵学校開校～日清戦争 —明治初期～明治中期—	絵画「西郷隆盛」（写真複製） 額書「雲従龍」（海軍大将 西郷従道）	教育参考館
	第3章 日露戦争 —明治後期—	写真（絵画）「旗艦「三笠」艦橋における東郷元帥」 複製画「日本海海戦」など	教育参考館
	第4章 第一次世界大戦～軍縮時代 —大正時代～昭和初期—	額書「無聲呼人」（海軍大将 加藤寛治） 書簡（海軍大尉 佐久間勉）など	教育参考館
	第5章 日中戦争～真珠湾攻撃 —昭和6年～昭和16年—	絵画「漢口沖に集結の艦艇」（作者：草光信成） 額書「勅語」（海軍大将 山本五十六）など	教育参考館
	第6章 戦争と美術—大観とフジタ— —昭和13年～昭和19年—	絵画「軍艦旗掲揚」（作者：広瀬尋常） 正気放光（レプリカ）掛け軸	教育参考館 江田島市内在住者
	第7章 太平洋戦争 —昭和16年～昭和20年—	絵画「最後の御前会議」（作者：白川一郎） 書「忠誠」（海軍大将 伊藤整一）など	教育参考館
	第8章 海軍特別攻撃隊 —昭和19年～昭和20年—	絵画「特別攻撃隊敷島隊発進図」 特別攻撃隊戦没者（江田島市出身者を含む）遺品	教育参考館（常設展示品） 教育参考館
江田島の島館市	兵学校	学習机（兵学校生徒用） 兵学校教科書など	教育参考館
	地域	津久茂帖 生徒クラブ関連品など	品覚寺 江田島市内在住者



写真（絵画）「旗艦「三笠」艦橋における東郷元帥」



複製画「日本海海戦」



正気放光（レプリカ）掛け軸

海軍兵学校・海上自衛隊第1術科学校の沿革

参考

明治21年、東京築地から海軍兵学校が江田島に移転し、生徒の教育が開始される。明治26年に赤レンガの生徒館が完成、以後、海軍兵学校は拡充整備され、昭和20年12月の閉校まで、57年間にわたり、海軍士官養成の場として歴史と伝統を築き上げてきた。終戦後、米軍および英連邦軍などが施設を使用した。昭和31年、海上自衛隊が施設を引き継ぎ、横須賀からの術科学校移転、昭和32年の海上自衛隊幹部候補生学校の独立開校を契機に、翌33年4月、海上自衛隊第1術科学校が発足した。